

【取材のお願い】

6/20(土)-28(月) IPS 2026 FUKUOKA 市民イベント開催！

世界のプラネタリアンと市民がつながる！

いよいよ6月21日(日)、世界最大のプラネタリウム関係者団体であるIPS(国際プラネタリウム協会)の国際会議が福岡市科学館をメイン会場に開幕！日本での開催は1996年の大阪大会以来30年ぶり2回目で、プラネタリウム誕生100周年の後に開催される最初の大会です。会期中は、市民のみなさまが世界のプラネタリウム関係者や天文学・映像制作の専門家と交流でき、プラネタリウムのつながりを深める企画「プラネタリウムWeek in 福岡」を実施。募集開始からたくさんのご応募をいただき、市民のみなさまの関心の高さがうかがえます。この貴重な機会に、世界とつながる様子をぜひ取材ください。



満員御礼☆6/21(日) 田島神楽「磐戸」公演

プラネタリウム × 日本神話



出演：田島神楽保存会



国立天文台・山岡均氏の解説付

撮影：写真まっぴら

なぜ神楽？天文学と神話の新たな鑑賞体験

神楽「磐戸」は、皆既日食の体験を神話化したともいわれる「岩戸隠れ」をもとにした、日本を代表する神楽の演目です。本公演では、国立天文台の山岡均(やまおかひとし)氏の解説を交え、神楽鑑賞初心者にも天文学と日本神話のつながりをお楽しみいただけます。

また、出演は福岡市指定無形民俗文化財の田島神楽保存会。江戸時代以来の神官神楽の芸態を継承する貴重な神楽です。申込開始から定員をはるかに超えるたくさんのご応募をいただいております。地元の貴重な文化としてもぜひご取材ください。

6/21(日) 17:30-19:00 大濠公園能楽堂

6/20(土)～28(日) 写真展「KAGAYA 日本と世界を巡る星の旅」

@Artist Cafe Fukuoka(アーティストカフェフクオカ) ※大濠公園横

プラネタリウム × ART

IPS 2026 FUKUOKA開催を記念し、星空写真家KAGAYA氏による作品展を開催。四季をめぐる星空や月、月虹や日本のオーロラなどの珍しい現象……。その一瞬にしか見られない一期一会の光景を捉えた、幻想的な世界をご体感ください。



エバーラスティング・ソング



月光浴びるハルニレの木



銀河のほとり

©KAGAYA

IPS・AOGS 開催記念公開セッション

6/21(日)「青い地球から、星空の向こうまで ～物語と映像でめぐる、地球惑星科学の旅～」

プラネタリウム × 小説

撮影：新潮社



伊与原 新 氏



木村 かおる 氏



上坂 浩光 氏



LIU HUIXIN 氏

14:00-16:30 福岡市科学館 6階サイエンスホール

前半は、地球惑星科学の博士(理学)であり、科学を題材にした小説を多数執筆されている直木賞作家の伊与原新(いよはらしん)氏をお招きしたトークショー。後半は、アジア人初のIPS会長経験者の木村かおる氏をファシリテーターに、HAYABUSAの映像作品を制作した映像クリエイター上坂浩光氏、宇宙天気現象の研究者LIU HUIXIN氏も登壇し、「宇宙天気×気候変動」を中心に、4Kプロジェクターでの美しい映像を交えながら伊与原氏と語り合います。

※AOGS:アジア・オセアニア地球科学学会 2026/8/2(日)～7(金) 福岡国際会議場・マリノメッセ福岡で開催

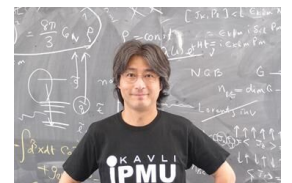
【基調講演(英語)】

6/25(木)最先端の宇宙論をプラネタリウムで伝える

プラネタリウム × 理論物理

11:30-12:30 福岡国際会議場 3階メインホール

最新の天文学研究の第一線に立ち、世界で活躍されている理論物理学者の村山斉(むらやまひとし)氏をお招きし、プラネタリウムと天文学をテーマにご講演いただきます。※翻訳サービスなし



H. Murayama

6/25(木)日本のアニメを、世界のドーム体験に

プラネタリウム × アニメ

14:30-15:40 福岡国際会議場 3階メインホール

日本を代表する文化であるアニメ。日本ではアニメとコラボしたプラネタリウム作品が人気です。今回は、アニメ制作会社のプロデューサーの方々をお迎えし、対談形式のセッションを実施。ドーム空間で日本のアニメの物語や世界観をどのように描き出せるのか、その可能性をお話しいただきます。



作品例

名探偵コナン、ドラえもん、
クレヨンしんちゃん、ワンピース、
銀河鉄道999 他



福岡市科学館 担当:崎山・衛藤

〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 電話:(092) 731-2525(代表)

メール:pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp

H P :<https://www.fukuokacity-kagakukan.jp>

IPS市民イベント詳細





IPS 2026 FUKUOKA
Welcome Gathering

たしまかぐら
田島神楽

受付や
詳細はこちら



磐戸公演

いわと

日本神話と皆既日食

神楽「磐戸」は、皆既日食の体験を神話化したともいわれる「岩戸隠れ」をもとにした日本を代表する神楽の演目です。
本公演では、国立天文台の山岡均氏の解説を交え、天文学と日本神話がつながる新たな鑑賞体験をお届けします。

6/21
〈Sun〉

17:30~19:00 [開場16:30]

[会場] **大濠公園能楽堂**
福岡市中央区大濠公園1番5号

Inspired by the
Total Solar Eclipse



〈入場料〉 **無料** 本公演は、IPS (国際プラネタリウム協会) 国際大会の参加者向けイベントのひとつですが、特別に市民参加枠を設け公開いたします。〈申込方法〉抽選 / ホームページ 〈申込期間〉 **5月20日(水)~6月10日(水)**



[出演] **田島神楽保存会** (福岡市指定無形民俗文化財)

旧暦6月1日の「サナボリ」の祭りで、近世には神官が、明治維新後には氏子からなる田島神楽社が氏神田島八幡宮に奉納してきた神楽です。現在は10月に行われています。早魘予防のため、毎年樋井川沿いの薦ヶ淵に捧げられた人身御供に代えて、神楽を奉納し、万年願として今日に至ると伝えられています。明治4年の神楽社創設以来、江戸時代以来の神官神楽の芸能を継承する貴重な神楽です。



〈解説〉
国立天文台
天文情報センター
広報室長・准教授
山岡 均氏

1965年、愛媛県生まれ。東京大学理学部天文学科卒業、同大学院理学系研究科天文学専攻で学び、博士(理学)。九州大学大学院理学研究院助教等を経て、2016年より国立天文台に所属。

IPS (International Planetarium Society)
国際プラネタリウム協会とは

世界最大のプラネタリウム関係者による団体。1970年の発足以来、世界中の学校、大学、博物館、公共施設などのプラネタリウム関係者など約500名の会員が加入し、2年おきに各国都市で大規模な国際大会を開催しています。日本での開催は1996年の大阪大会以来30年ぶり2回目を福岡市科学館ほかで開催します。

お問い合わせは



福岡市科学館

〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 TEL.092-731-2525



写真展

KAGAYA

日本と世界を巡る 星の旅

2026 6.20^土 → 6.28^日

アーティスト カフェ フクオカ
会場 **Artist Cafe Fukuoka**
(福岡市中央区城内2-5) ※大濠公園横

グランドスタジオ

6.20[土]、23[火]～27[土] 11:00-19:00
6.21[日]、28[日] 11:00-16:00 (予定)

ギャラリー

6.20[土]～6.21[日]、23[火]～27[土] 11:00-19:00
28[日] 11:00-16:00 (予定)



入場無料

※申込不要 自由観覧



星空写真家KAGAYAによる写真展。

四季をめぐる星空や月、月虹や日本のオーロラなどの珍しい現象……。

その一瞬にしか見られない一期一会の
光景を捉えた、幻想的な世界をご体感ください。



エバーラスティング・ソング

KAGAYA(カガヤ)

SNS総フォロワーが100万人を超える星空写真家・プラネタリウム映像クリエイター。

写真集など著書多数。星空写真は小学校理科の教科書にも採用される。全国各地で写真展を開催。プラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」が全国で上映され観覧者数100万人を超える大ヒット。天文普及とアーティストとしての功績をたたえられ、小惑星11949番はkagayayutaka(カガヤユタカ)と命名されている。



銀河のほとり



月光浴びるハルニレの木



小惑星探査機はやぶさの帰還



サザンクロスとサザンライツ

©KAGAYA

関連イベント

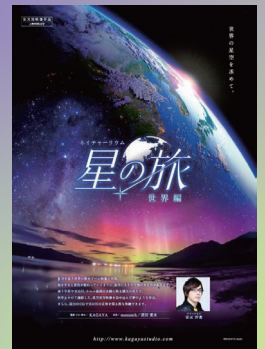
6.20(土) 13:00-14:10/14:45-15:55 福岡市科学館 6階ドームシアター KAGAYAミニトーク & 『星の旅-世界編-』特別上映

※上映前にKAGAYA氏ご挨拶・作品紹介あり

映像美で高い評価を集めるKAGAYA氏が手掛けた『星の旅-世界編-』のデジタルリマスター版を、製作者のKAGAYA氏によるミニトークとともにIPS期間限定の特別仕様として、ロングバージョンで上映します。南十字星や天の川、ウユニ塩湖の水鏡に映る満天の星。何年もかけて撮影した星空実写映像いっぱいの作品です。

対象 小学生以上 **料金** 大人(高校生以上)2,500円(税込)、小・中学生1,500円(税込) ※各種割引、減免、年間パスポートはご利用いただけません。

チケット 5月20日(水)12:00よりWEB限定販売 ※当日を含む福岡市科学館3階総合案内/チケットカウンターでの販売はありません ※未就学児入場不可



IPS 2026 FUKUOKA 6.21[日]-6.26[金]

会場：福岡市科学館、福岡国際センター、福岡国際会議場

世界最大のプラネタリウム関係者団体であるIPS (International Planetarium Society : 国際プラネタリウム協会) の国際会議が福岡市科学館をメイン会場に開催されます。テーマは「ONE EARTH, ONE SKY」。「ひとつの地球とひとつの空」という共通の認識、多様な社会を越えた国際的な協力がこれまで以上に重要になってきています。IPS 2026 FUKUOKA は、プラネタリウム誕生 100 周年の後に開催される最初の大会です。世界のプラネタリアンが福岡のひとつの空の下に集い、次の 100 年に向けて、明るい未来のための新しい創造を目指します。市民のみならずプラネタリウム関係者や天文学・映像制作の専門家と交流できるイベントなど、プラネタリウムのつながりを深める企画も実施。世界のプラネタリアンが集う貴重な機会に、ぜひ世界とのつながりを体感してください。

IPS(International Planetarium Society : 国際プラネタリウム協会)とは？

世界最大のプラネタリウム関係者による団体。1970年の発足以来、世界中の学校、大学、博物館、公共施設などのプラネタリウム関係者ほか約500名の会員が加入し、2年おきに各国都市でカンファレンスを開催している。日本での開催は1996年の大阪大会以来30年ぶり2回目。



福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

【お問い合わせ先】IPS 2026 FUKUOKA 国内組織委員会事務局

福岡市中央区六本松4-2-1
TEL.092-731-2525
FAX.092-731-2530
休館日 毎週火曜日

アクセス ※専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

福岡市地下鉄七隈線 六本松駅(科学館前)3番出口よりすぐ

西鉄バス 六本松バス停よりすぐ

取材・撮影 申請

福岡市科学館 宛 下記の通り取材を申し込みいたします。

申請日 / /

■取材者
※会社名、連絡先等

会社名:	_____
連絡先:	_____
担当者:	_____

■取材希望日時

年	月	日	()
時間	:	~	:

■取材目的／内容

--

■内容掲載(放送・掲載日)
※雑誌・新聞、番組名等(日時含めて)

--

■取材方法(撮影機材)
※インタビュー、写真撮影、動画撮影等

--

■備考(入館者数)

--

確認欄

福岡市	科学館
-----	-----

福岡市科学館
福岡市中央区六本松4-2-1
TEL 092-731-2525